

坂折棚田に 果実実って

「保存会」整備完了で植樹
恵那市中野方町のNPO
法人「坂折棚田保存会」が、
県信用農業協同組合連合会
(JA岐阜信連)の企業版
ふるさと納税を活用して実
施した坂折棚田の耕作放棄
地の整備が完了した。保存
会員らが8日、整備された
ほ場に柿5本、ユズ3本の
苗木を植樹した。

JA岐阜信連は、自然環
境や農村景観の維持など多

面的な機能がある棚田の保
全活動を支援するため、同
市の企業版ふるさと納税を
活用して20万円を寄付し
た。

この日、保存会員やJA



柿やユズの木を植えるJA岐阜
信連職員ら＝恵那市中野方町、
坂折棚田

岐阜信連職員8人が、約10
㌥の農地に、柿とユズの木
を丁寧に植えた。同職員の
足立愛絵さん(25)は「柿と
ユズが大きく育ってほし
い」、保存会の田口譲理事
長(89)は「今後、草刈りを
続け収穫が楽しみ」とそれ
ぞれ話した。

(服部潤)